

菊は美しい花！ 当JA輪菊部会が 満開咲き・色染めの菊の販売を開始しました。

JA 愛知みなみ輪菊部会では菊の新たな需要を開拓するため、2021年11月から、満開咲きの菊“フルブルームマム”と、フルブルームマムを染色した“カラーリングマム”の販売を開始しました。

近年、家族葬の増加や、葬儀の際に故人の好きだった花を飾る傾向があり、これに新型コロナウイルスの拡大による献花・生花の需要の低迷が重なり、平成28年から令和2年にかけて、輪菊の単価が東京都中央市場では8.9%下落しました。加えて、重油高・肥料価格の高騰などが重なり、生産者には大きな打撃となっています。

フルブルームマム・カラーリングマムは、これまでの葬儀需要とは異なり、ブライダルや、アレンジメントなどの需要にも応えるための新たな商品。これまで一時的な販売はあったものの、通年での販売を開始したのは部会の歴史で初めてです。発売から初めて迎えた旧盆向けの需要期には約2,500本の受注がありました。

華やかな場面で活用される機会が増えてきており、東京オリンピックの花のモニュメント、田原市の成人式での装飾、結婚式での活用、地元小学校の卒業式の祝いの花などにも使われています。(次ページを参照)

また、ペットが亡くなることが「虹の橋を渡る」と表現されることにちなんで、ペット葬の生花に使われたり、お盆のお供えのアレンジメントにカラーリングマムを活用した華やかな供え物に仕立てたりと、新たな需要が開拓されています。



ほ場では1輪ずつネットをかけて栽培します



田原市内の花屋「月虹」ではお盆のお供えにカラーリングマムを活用。

取材は随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

JA 愛知みなみ 花き部 (宮本)

TEL : 0531-34-3333 E-mail : miyamoto.tatsuki@ja-aichiminami.or.jp

次ページは実際の使用シーンを紹介します。



東京五輪のモニュメントにフルブルームママを活用。



田原市では成人式の会場に花で彩ったフォトスポットを設置。バックボードにはフルブルームママで彩った。



田原市内の小学校ではカラーリングママの染色体験を行っています。



田原市が販売したカラーリングママの染色キットは6月1日～7月13日に82セットを販売した



J A 愛知みなみ本店で飾ったカラーリングママのオブジェ



ブライダル利用の実績もあります